

2019 FIM SUPERBIKE WORLD CHAMPIONSHIP
Round 12 Motul Argentinean Round World Supersport Race Report

快晴のアルゼンチンラウンド
スリッピーな路面に苦しみSuperpole11番手

スーパーバイク世界選手権 (WorldSBK) Round 12 Motul Argentinean Roundが南半球のアルゼンチン Circuito San Juan Villicumで開幕。今大会はWorldSBKクラスとWorld Supersportクラスのみで開催となる。初日より快晴と天候に恵まれ、ドライコンディションでウィークがスタート。大久保がWorldSSPクラスでアルゼンチンを戦うのは2度目の挑戦となる。

初日のFP1、大久保はスリッピーなトラックに戸惑いながらもTOPとの差を約1秒とし1分48秒630の9番手、FP2は新しいトライを試みるがタイム更新ならず1分48秒949の14番手。二日目のFP3は全体的にラップタイムが向上し1分45秒133を計測するも13番手。路面コンディションに合わせたアジャストが難しく、苦しい展開が続く。

そしてWorldSSPクラスのSuperpoleが現地時間1時40分にスタート。序盤に1分47秒201を計測し、一時5番手に。その後、ピットに戻りマシンをアジャスト。再度コースインし、果敢に攻めるが、後半になるにつれて路面状況とマシンのマッチングが悪化。全ライダーがラップタイムを2秒程落ちている難しい状況下を全力で戦った。結果トップライダーとの差を1秒208とし、Superpoleを11番手で終えた。

■大久保 光コメント ・Superpole結果 11番手 / タイム 1分47秒201

「昨日から厳しい状況が続いています。このサーキットの路面状況にアジャストが上手く出来ておらず、中々ラップタイムを上げる事が出来ていません。色々なトライを続けているのですが、ベストなマッチングを探す事に苦勞しています。特にSuperpoleの後半は路面状況が厳しくなり、攻め切る事で出来ませんでした。しかし、全てのライダーが同じ状況ですし、明日の決勝は一つでも順位を上げられる様にベストを尽くしたいと思います。

皆様、応援を宜しくお願い致します。」



Kawasaki Puccetti Racing

Website / <http://www.puccettiracing.it/wordpress/>

Kawasaki Puccetti Racing PuccettiRacing puccettiracing

Hikari Okubo Official Account

Website / <http://www.hikariokubo78.com/>

hikariokubo78 hikari_No78 hikariokubo78